

近世の刀装具展

史跡広島城跡二の丸復元建物企画展

— 極小の技と美 —



江戸時代、刀剣の武器としての用途は減りました。しかし、それと反比例するかのようにより、その外装を飾る刀装具が、工芸品として高く賞美されることとなります。

本展覧会では、広島市立大学芸術資料館が所蔵する近世の鐔、目貫、縁頭など20点を展示し、種々の金属を素材に、多彩なモチーフを刻む、その繊細な技と美を紹介します。

会場



史跡広島城跡二の丸復元建物

(広島市中区基町21)

【交通アクセス】

- ◆市内電車…紙屋町東・紙屋町西電停から徒歩約15分
- ◆バス…合同庁舎前バス停から徒歩約8分／広島バスセンターから徒歩約12分
- ◆アストラムライン…県庁前駅から徒歩約12分／城北駅から徒歩約12分／新白島駅から徒歩約17分
- ◆JR…新白島駅から徒歩約17分
- ◆ひろしまめいぶる一ぶ(オレンジルート・レモンルート)…広島城(護國神社前)停留所から徒歩約6分

※会場に駐車場はありません。周辺の有料駐車場等をご利用ください。



【お問い合わせ】広島市市民局文化スポーツ部文化振興課広島城活性化担当

TEL.082-504-2869 FAX.082-504-2066 Email:bunka-machi@city.hiroshima.lg.jp